

The NEWS

東京農大

2025年(令和7年)4月号 第103号



東京農業大学 TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE 1891

「総合農学」を推進する

- 世田谷キャンパス 大学本部
大学院・応用生物科学部
生命科学部・地域環境科学部
国際食料情報学部
厚木キャンパス
大学院・農学部
北海道オホーツクキャンパス
大学院・生物産業学部

4月・7月・12月発行
編集 東京農業大学 学長室企画広報課
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1
https://www.nodai.ac.jp



HEADLINE

- 副学長あいさつ／学部長あいさつ／
「大学の世界展開力強化事業」成果報告
学長の愛したフィールドの旅(海外協定校)ブリティッシュコロンビア大学篇／東京農大の研究者たち・眞栄田麻友助教授／ニュース&トピックス／きのこ図鑑
農友会の活動(全学応援団チアリーダー部・競技スキー部・世田谷サッカー部・世田谷硬式野球部・カリーング部・空手部・ボクシング部)



入学おめでとう



東京農業大学 学長 EGUCHI Fumio 江口 文陽

総合農学のステージで 大きくはばたいて!

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。東京農業大学の教職員を代表して心よりお祝い申し上げます。

建学の祖 榎本武揚先生は、農学教育とは、理論と実践が備わって真の本物となり、産学との実りある連携が万人の幸福を導くと提唱されました。

生活と深く関わる領域で自然科学、社会科学のみならず総合的な学問分野を広い視点で学んでもらいたいと考えます。

端科学である「総合農学」を学ぶスタート地点に皆さんは立ったのです。本学で学ぶ同志として力を合わせて、「東京農大」で「夢の実現」に向かって躍動してください。

ペピーノ商品化すすむ



4月以降の販売が予定されている「ペピーノグミ」

ペピーノ(Solanum muricatum Air.)はナス科で完熟した果実を収穫する野菜である。



ペピーノ研究の第一人者 農学科 高畑 健 教授

この度、「東京農業大学×JAあつぎ」として、JA全農の商品ブランド「ニッポンエール」の一つであるグミが誕生した。

黄橙色、味はメロンと洋ナシを混ぜ合わせたようなものである。

福島県双葉町との包括連携協定



2月27日、東京農大は福島県双葉町との包括連携協定を締結した。

復興への一歩を着実に

180名程度。移住者を募り新たなコミュニティを形成していく。江口学長は現地視察後、「この地が再生し成長するため、東京農大として学びの広さ、学生の新たな視点、そして地域に寄り添う行動に期待し、連携の根を深めたい」と話した。

青雲寮が竣成



東京農大の学生寮「青雲寮(せいいうんりょう)」が竣成し、2月25日に落成式が行われた。

「箱根」本大会出場の2つ。新しい環境の中、活動できるのは心身ともにリフレッシュでき非常にモチベーションが上がることと述べる

副学長あいさつ

個性に輝きを!



門倉 利守 副学長
KADOKURA Toshimori

可能性を世界に広げて



三原 真智人 副学長
MIHARA Machito

輝かしい未来に向かって付加価値を高めて



上岡 美保 副学長
KAMIOKA Miho

広がる「総合農学」と共に充実したキャンパスライフを!



上原 万里子 副学長
UEHARA Mariko

多様な出会いと学びを



杉原 たまえ 副学長
SUGIHARA Tamae

学部長あいさつ

「緻密に大胆に」実り多き学生生活を

農学部

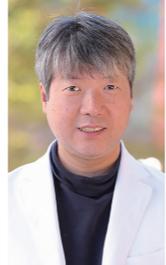


多田 耕太郎 学部長

ご入学おめでとうございます。これからの学生生活、どの様に過ごしますか? 大学生には失敗が許され、そこから学び、解決能力を習得すること

「生命科学」を広く学ぼう

生命科学部



富澤 元博 学部長

生命科学部へようこそ。本学部では、学部共通科目として学部内三学科の専門科目を誰でも履修できるカリキュラムを用意しています。理系人として

未来の食を支える人物になれ

応用生物科学部



山本 祐司 学部長

入学おめでとうございます。大学での学びは選択肢も多く自由であります。応用生物科学部は「生物」と「化学」を中心に多くの講義や実験実習を

君はどんな人材になるのか

地域環境科学部



竹内 康 学部長

皆さん、ご入学おめでとうございます。この先君たちは東京農大での様々な学びを経て社会に巣立っていくことになり

一生の出会いが待っています

生物産業学部



千葉 晋 学部長

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんがこれから経験する4年間は、きっとこの先の人生に大きく影響することでしょう。

世界経済のグローバル化に伴い、日本でも年々グローバル化が進んでいます。大学生の3人に2人は、海外で働くことに興味があるようで、これ

国際食料情報学部



入江 憲治 学部長

からの社会にはグローバル化に対応する国際性と課題解決能力を身につけた人材が必要となります。国際食料情報学部では、授業や演習を通して、知識を豊かにし、知恵を高める学びを提供し、皆さんの課題解決能力を伸ばしていきたいと思

た学生は57名、受け入れは51名と活発な交流が実現しました。25年1月8日に「食と農の次世代グローバルリーダー人材育成成果報告記念式典」が国際センターで開催され、関係者や学生、プログラムを支援してきたCGIメンバーがこれまでの成果を共に分かち合いました。【宮浦理恵(グローバル連携センター長)】

オホーツクと厚木に学長特別補佐を配置
「北海道オホーツクキャンパス」
千葉晋学部長(生物産業学部)
厚木キャンパス
多田耕太郎学部長(農学部)が、学長特別補佐を担う。

文部科学省の「大学の世界展開力強化事業(アフリカ)」が終了しました。本学では、「アフリカの栄養改善活動をフィールドとする協働実践型教育プログラム」を実施し、タンザニア・ソコイネ農業大学およびケニア・ジョモケニヤッタ農工大学と国際連携を構築することができました。この事業を中心に、この5年間で本学から両大学に派遣し



グローバル連携センター
「大学の世界展開力強化事業」5年間の成果報告

ご入学おめでとうございます。私立大学の建学の精神と教育理念には、古の偉人達の他大学には無い確固たる高い志がありました。混沌とした今こそ原点に回歸し、学ぶことの楽しさを存分に味わい、農業をはじめ産業界に貢献して社会に必要とされることが大切なこととなります。東京農大でしか学べない知と技を身に付け、唯一無二の個性を磨き、輝きのある大人へと成長してください。

ご入学、おめでとうございます。東京農大は、わが国を代表する農学系の総合大学として、世界の平和と人類の繁栄に資するため、広義の農学分野での諸問題の解決に向けた国際的な教育研究・協力活動を実施しています。1966年(昭和41年)に米国ミネソタ州立大学と協定を締結して以来、現在、世界各国に44の協定校を有しています。新入生の皆さんも東京農大から世界に羽ばたいてください。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、世界は様々な意味で激動の時代ですが、これから皆さんが学ぶ「総合農学」は、あらゆる社会課題を解決できる最も学際的な学問です。農学の学びに誇りを持ち、沢山の仲間と共に、大いに学び、体験し、経験し、冒険して、自分自身の付加価値をさらに高めてください。皆さんがそれぞれ目指す将来像の実現に向けて、素晴らしい学生生活となるよう応援しています。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。農学の領域は年々拡がりを見せ、本学の自然科学と社会科学の両分野で学ぶ「総合農学」の知識は、「総合知」として気候変動・自然災害・健康被害等の様々なリスク回避のツールとなります。今後、皆さんが生み出す「知」もまた未来に向けた「東京農大の宝」となっていくことでしょう。是非この使命も感じつつキャンパスライフを謳歌してください。

ご入学おめでとうございます。東京農大が掲げる建学の精神「人物を畑に還す」と、教育・研究の理念「実学主義」のもとで、多くの人々と出会い、様々な英知から多様な学びを楽しんでください。本学ロゴマークの「大根」のように、先ずは大地にしっかりと張る根を育ててください。その根がやがて皆さんの人生において美しい花をもたらし、立派な実を生らせること

第9弾

キノガサタケ (キノコの女王)

衣笠茸、学名: Phallus indusiatus



ドレス姿を見られるのは 少しの間だけ!

初夏から秋にかけて日本各地の竹やぶやカラマツ林などに生える独特な形のキノコ「キノガサタケ」。

しかしながら、この白いドレス姿は数時間でしぼんでしまうという幻のキノコでもある。

【文・寺田守一、写真・江口文陽(学長)】

UBCは、6万人の学生が通うカナダ西部で最大規模を誇る大学だ。本学とは1988年に協定を締結し、交流が実施されている。2024年9月 Benoit-Antoine Bacon 学長を訪問して会談した。

UBCには、アーサー・エリックソンにより設計されたUBC人類学博物館がある。トーテンポールと仮面の作品には魅了され、30年前に訪れた記憶が時空を超えて蘇った。

環境の素晴らしさを痛感、日本と西洋の国々がそれぞれの素晴らしさを理解し合うために自身がよくしたいという信念を持ったことからこの庭園には、日本の地と北アメリカの地を繋ぐ橋があり、新渡戸の言葉が刻まれている。

連載 学長の愛したフィールドの旅 海外協定校 | プリティッシュコロンビア大学(UBC)篇 森と海に囲まれたキャンパス



カナダ産材を駆使した森林学部の学舎



Benoit-Antoine Bacon 学長と共に

がわかった。さらに、新渡戸記念庭園では、本学学生が植生や訪問者の意識調査などで大変お世話になっている。新渡戸は、バンクーバーを訪問して四季のある

「東京農大SDGsコンテスト」受賞者決定



- 最優秀賞 福原 志帆さん (広島県・安田女子高等学校 3年)
優秀賞 井上 結希也さん (兵庫県立但馬農業高等学校 2年)
谷口 桜子さん (滋賀県立虎姫高等学校 2年)
善積 瑠那さん (神奈川県・横浜雙葉高等学校 1年)

12月14日、「未来への挑戦 第3回東京農大SDGsコンテスト」最終審査を実施し、全応募作品240通の頂点となる最優秀賞及び優秀賞が決定した。

「東京農大STEAM教育講座」 高大連携協定校に拡充!

東京農大では、高等教育における人材育成として、文理の壁を越えた多様な学習が重視される中で、2024年度からいち早く本学独自のSTEAM教育講座を開始した。

ユネスコ無形文化遺産「伝統的醸造」登録SP 東京農大の研究者たち Professor & Researcher 最新の研究を知ろう!



泡盛古酒香バニリンの前駆体は黒麹菌が作る!

沖繩の泡盛の歴史は古く600年の歴史を誇る。泡盛の最大の特徴は黒麹菌を使用しているところである。

泡盛醸造中のバニリン生成過程図. Diagram showing the chemical pathway from rice cell walls to vanillin through fermentation and distillation.

世界ジュニアBカーリング選手権での中原選手(写真右端)



カーリング部

中原太亜選手、世界ジュニアカーリング選手権の出場権獲得

カーリング部員
の中原太亜(海洋1年)が、昨年12月8日〜19日にフィンランド・ロホヤで開催された世界ジュニアBカーリング選手権大会2024に男子日本代表チームのスキップとして出場し、3位に入賞した。今回の入賞により、チームは日本男子としては21年ぶりに2025年の世界

ジュニアカーリング選手権大会(4月12日〜21日、イタリア)の出場権を獲得した。

また、中原は2月2日〜9日に開催された日本カーリング選手権大会横浜2025にも男子ロコ・ソラーレのリザーブとして兄の亜星さんと共に出場。オリンピックの出場権は逃したものの、準優勝の成績を収めている。【部長 亀山祐一】

全学応援団チアリーダー部 本場アメリカで快挙



世界大学チアリーディング選手権 2位入賞

全学応援団チアリーダー部 FIGHTING RADISH が2025年1月17〜19日、米国オーランドで開催されたICU University World Cup Cheerleading Championships 2025 に出場し、ALL GIRL GAME DAYで2位入賞、YOUNG NATIONS RANKINGS GAME DAYでも2位にランクインした。

GAME DAYとは、数あるチアリーディングの演技部門の中で、「応援」に焦点を当て、スポーツの熱狂を盛り上げ、観客の声を選手に伝える演技のスキルを競い合い、試合進行に適切な応援を再現する部門である。観客をリードしながら一緒に応援し、選手を鼓舞する演技が求められる。まさに、全学応援団チアリーダー部の日頃の応援活動が世界レベルで評価された結果となった。

チアリーダー部が全力で農大を応援する姿をICUの公式YouTubeチャンネルからぜひご覧ください。

【全学応援団 相談役 秋山 聡子】

ICU YouTube



空手部

2度の海外遠征(インド、イタリア)で多数の入賞

空手部では今年度2度の海外遠征を実施した。

昨年11月のWKA International Karate Championship 2024(インド)には6名が出場し、個人組手4種目および個人形1種目で優勝をはじめ、全員が入賞を果たした。今年1月のInternational Tournament Memorial Iwao Yoshioka(イタリア)には2名の学生が出場し、個人組手1種目で優勝、日本チームとして出場した団体組手でも優勝を果たした。学生にとっては環境が異なる国際大会で好成績を修めたのに加え、愛好者は世界で1億人以上ともいわれている空手を共通言語とした各国の選手や指導者らとの交流を通じて国際理解を深めるまたとない機会となった。

【部長 大久保研治】



競技スキー部(北海道オホーツクキャンパス)の寺嶋謙一郎(北農3年)と西本みずき(自然2年)が、1月13日〜23日にイタリア・トリノで開催された「FISU冬季ワールドユニバーシテイゲームズ(2025/トリノ)」に出場した。

寺嶋選手は力走する姿、西本選手はライフルを撃つ姿が印象的だった。

【総監督 関大輔】



世田谷 硬式野球部

与田剛氏 アドバイザーに就任

元中日ドラゴンズ監督などを歴任された与田剛氏(現NHKプロ野球部)が2025年4月、硬式野球部アドバイザーに就任した。与田氏は北口正光監督の大学時代の先輩にあたり、野球部の1部復帰・優勝に向けて投手力強化のサポートを行う。【部長 畑中勝守】

考大会(国内外)で好成績を収め日本代表選手に選出された。また、2月に第98回全日本インカレが青森県大鰐町にて開催されたが、西本は同大会でもクロスカントリーリレー競技10位入賞に貢献した。



世田谷 サッカー部 藤井建悟選手、J3・アスルクラロ沼津に入団

主将を務めた藤井建悟(経済4年)がJ3で活躍するアスルクラロ沼津に入団した。藤井は関東大学サッカーリーグ3部においてアシスト王を受賞するとともにサッカー部の2部昇格に大きく貢献した。2025年シーズンはアスルクラロ沼津においてプロ選手としての活躍が期待されている。

【部長 岡澤宏】



ボクシング部

2024全日本ボクシング選手権大会出場 試練に堪えメダル5個の快挙

アマチュアの最高峰の座を争う2024全日本ボクシング選手権大会が健闘した選手と卒業生たち

11月26日〜12月1日、墨田区の「ひがしんアリーナ」で行われ、7階級9名の選手が出場した。

1、2年生の活躍が目立った大会で、山下学人(開発2年)は、法大4年生に接戦の末判定負けで準優勝となった。また、上村和司、佐々木桐馬(森林1年)、川村萌斗(開発1年)は、関東大学リーグ戦1部昇格を狙う。

【コーチ 青木貞頼】

※在籍学年は2025年3月時点のものです